

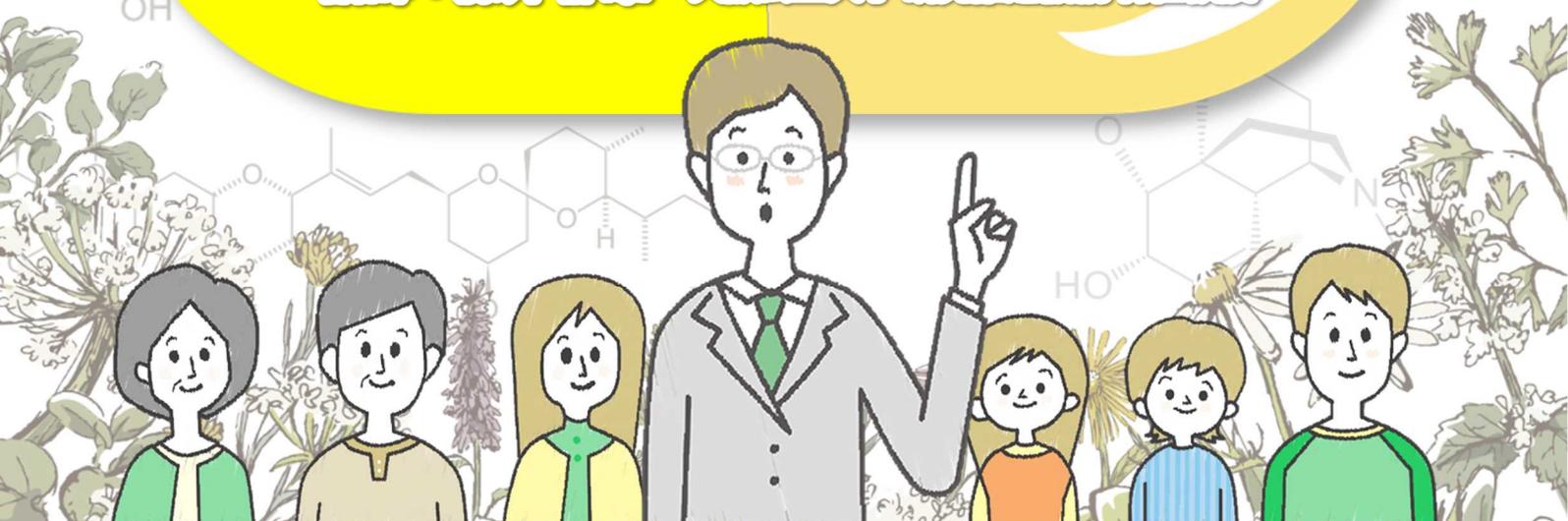
2023年度大阪公立大学公開講座

みんなで学ぼう

# 薬の基礎知識

～薬の歴史から研究の最前線まで～

講師：藤井 郁雄 大阪公立大学 研究推進機構 特任教授



2023年 ※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、本講座は変更、中止となる可能性があります。

詳細は裏面をご覧ください ▶▶

4/22[土]～5/27[土] 15:00～16:30 各土曜日・全5回

申込フォーム



- 会場：大阪公立大学I-siteなんば2階（大阪市浪速区敷津東2-1-41 南海なんば第1ビル）
- 定員：60名（申込者多数の場合は抽選） ■ 対象者：どなたでも ■ 受講料：5,000円（全5回分）
- 申込方法：大学Webサイト「申込フォーム」から申し込みいただくか、「往復はがき」で  
(1) 氏名（フリガナ）、(2) 年齢、(3) 郵便番号・住所、(4) 電話番号、(5) このちらしの入手先をご記入の上、  
下記宛先へお申込みください。 ※受講の可否は、締切後 4/12(水)までに通知します。届かない場合は必ずお問合せください。
- 申込フォーム：右記二次元コードまたは大学Webサイトからお申し込みください。
- 往復はがき宛先 ※返信用はがきは両面とも白紙でお送りください。

〒599-8531 堺市中区学園町1番1号 大阪公立大学 C5棟 社会連携課「薬の基礎知識」係

■ 問合せ先：大阪公立大学 社会連携課 Tel 072-254-9942 Fax 072-254-6271

締切日  
4月2日(日)  
必着

## 講義概要

中世におけるコレラやペストの大流行を考えると、人類の歩みは病原微生物との生存をかけた戦いであったといっても過言ではないでしょう。こうした病気の大部分は、現在では、新しく開発された薬（化学療法剤やワクチンなど）によって、治療・予防することが出来るようになりました。このように、新しい薬を創り出すこと、すなわち「創薬」は、人類社会に対する最も大きい貢献の一つで、日々その恩恵にあずかっています。

本講座は、「創薬」の入門的内容で、くすりの歴史や、創薬と社会との関わり、また、薬ができるまでのプロセス、さらに最先端の医薬品（抗体医薬、コロナウイルス・ワクチン）についてもわかりやすく解説します。



講師：藤井 郁雄  
大阪公立大学 研究推進機構 特任教授

## 講義スケジュール

### くすりの歴史

第1回  
4月22日(土)

薬の起源は、紀元前4000年頃までさかのぼります。当時は植物が薬として使用されました。近代になると植物に含まれる有効成分のみが取り出され、利用されるようになりました。どのようにして薬が発見されてきたのか、その長い歴史について解説します。

### 人類史上最古のくすり：アヘンの光と影

第2回  
4月29日(土)

ガン疼痛治療法として用いられる「モルヒネ」は、近代に生まれた薬のひとつです。1804年にアヘンに含まれる有効成分として取り出されたモルヒネには、多幸感を感じさせる、いわゆる麻薬としての側面もあります。そこで、サイエンスの立場からアヘンの光と影（功罪）について、考えてみましょう。また、他の違法薬物についても解説します。

### 新しいくすりが開発されるまで

第3回  
5月13日(土)

日本では、ひとつの薬ができるまでに、9～17年もの歳月を要します。その間にかかる費用は約500億円といわれています。新薬の開発成功率は約3万分の1とも言われ、ほとんどの候補物質は途中の段階で断念されています。新薬開発のプロセスとその問題点について解説します。

### 生体防御の最終兵器：免疫と抗体

第4回  
5月20日(土)

無数のバクテリアやウイルスに囲まれている私たちがそう簡単に病気にならないのは、免疫による防衛により、体を外敵から護っているからです。外敵を最終的に叩くのは、免疫が創り出す抗体です。コロナ・ワクチンの接種により感染防御しているのも抗体なのです。その実に巧妙なからくりをできるだけ平易に解説します。

### くすりが変わった!! 抗体医薬とワクチン

第5回  
5月27日(土)

科学、医学が進歩するのにもとない、薬が変わってきました。近年では、インスリンやインターフェロンなどのように生体成分を利用したものが多くなってきています。バイオテクノロジーの発達により、このような薬が大量生産できるようになってきました。抗体医薬やコロナウイルス・ワクチンなど最先端の医薬品について解説します。



アクセスマップ

### 会場

大阪公立大学 I-siteなんば 2階  
大阪市浪速区敷津東2-1-41 南海なんば第1ビル

- 南海「難波駅」下車、なんばパークス方面出口より約800m
- Osaka Metro御堂筋線「なんば駅」下車、⑤出口より約1000m
- Osaka Metro堺筋線「恵美須町駅」①B出口より約450m
- Osaka Metro御堂筋線/四つ橋線「大国町駅」①出口より約450m

